

## 「なぜ」を深める 科学的思考文化の進化 (令和元年度重点努力目標)

西条高校は、平成30年度から5年間、文部科学省が指定するSSH（スーパーサイエンスハイスクール）に選ばれました。「なぜ」を深める科学的思考文化の進化を令和元年度の重点努力目標として教育活動を行っています。

### ■ 企業見学会

7月19日(金)に、企業見学会を行いました。現場の研究者や技術者の方から、具体的な業務内容、仕事のやりがいや魅力について説明を受けた後、施設を見学させていただきました。

#### 四国電力坂出發電所の感想



今回の企業見学会を通して、発電所が社会にとって重要で、様々な研究をしていることを知りました。特に印象に残ったことは、燃料の多様化についてです。電力の供給が途絶えることがないよう、様々な燃料を利用した発電を行っており、他企業との協力・連携をしていることが分かりました。また、コークス炉ガスが、電力供給の安定化に役立っていることを知り、大変興味を持ちました。将来の選択肢が一つ増えました。

#### 三菱ケミカル香川事業所の感想



石炭は、単に燃料としての役割しかないと思っていましたが、太陽光パネルや電気自動車、スマートフォンなどに利用されていると知り、大変驚きました。炉からコークスが出てきたところは迫力があり、印象的でした。また職種について詳しく教えてくださり、進路選択に役に立つ話を聴くことができ、有意義な時間でした。

### ■ 有法子「経済講座」

6月3日(月)西条市役所産業振興課 安藤貴紘氏をお招きして、西条地域の経済、観光の現状や今後の課題について講義をしていただきました。

#### 講座1「地域産業振興を考える」



講座1は、「地域産業振興を考える」と題して、西条市役所産業振興課の安藤貴紘氏に講義していただきました。西条市の産業構造や市内の経済の概況について説明していただきました。西条市は「ものづくり」産業が盛んな都市で、全国的に見ても優れた技術力を持った企業がいくつもあります。しかし、このような魅力を知らないまま進学等を機に市外へ出る若者が多く、人材不足が大きな課題となっています。そこで市内の企業情報をどのようにして魅力的に届けるか、グループで話し合いました。

#### 講座2「観光振興を考える」

講座2は、「観光振興を考える」と題して、西条市役所観光振興課の安藤彰浩氏に講義していただきました。西条市には自然や歴史、文化があり、年間305万人の観光客が訪れています。しかし、日帰りの場合が多く、今後宿泊客をターゲットとした観光施設やプランなどの開発が必要です。そこで、「西条市へ多くの観光客を呼び込むためにはどうすればよいか」についてグループで考え、発表しました。

